

刊夕日一月八



定価一冊五錢 一月五拾五錢 三月一拾五拾五錢 半年二拾五拾五錢 一年四拾五拾五錢
 廣告料別 一二三文字 一行五拾五錢
 印刷所 常務 毎日新聞社 印刷部
 電話 六三〇番

日本精神と神社 (七)

石城郡神社總代人大會席上演筆記

國學院大學教授 河野省三

さて然らば日本精神の特色は何であるかといふと私は第一に發明的才能に富んで居ると申したのであります。よく世間の人は日本人は真似が上手だ、模倣的國民だ、所謂猿の真似をするやうに模倣の上手な國民だと申しますけれども私は日本人は模倣も上手だが又發明的才能の豊かな國民である、其れが日本精神の一大特色であると思ひます。それは私が獨り思ふのではない、立派に其の證據がある、例へば彼の飛行機の最初の發明者は誰であるか夢に見た最初の人は誰であるか知りませぬが現代式飛行機を實際に何處で誰が最初に發明したかといふと御承知の亞米利加のライト兄弟であります、これは我が日本で申せば明治卅六年頃であります、然るに我國で最初に現代式の飛行機を發明したのは香川縣の二宮忠八翁でそれは明治廿七年であります、即ち十年も先きに日本人が發明をして居ります。又空ばかりでなく下を御

人は自走火船といふものを發明した、これは敵の船に向つて火薬の力で矢の如く進む、そうして敵艦に近付いて爆弾を投ずる、若し投げ損なつたら自ら其船を焼いて乗組員一同が日本刀を抜いて敵艦に討入るのである、斯ういふものを佐藤信淵は發明して居る、併し此の發明し爲め佐藤信淵は江戸を追拂はれました。



月見草

エス・コイズミ

薄やみの河原には開くときぬすれの音がすると云ふ
 月見草がさいた
 砂礫の間から
 いな／＼しくも根づよくのびて
 嬾やかなる月見草
 日子よ
 そのかみ一ひらの花びらに幾多傷心のおとを殘してちつた戀

河原にひらく時
 きぬすれの音がすると云ふ
 月見草のさく頃は
 ばくの心怪しくふるへる。

質物一般
 各種債券類

三井質店
 平町四丁目川岸
 電話六〇六番

外科

専門 X
 線光
 上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

提灯

御新佛御供養の
 御法名入提灯の大奉仕
 瓜形 一對房付 金二圓五十錢より
 角形 同 金一圓九十錢より
 其他岐阜提灯種々取揃へてあります
 是非御下命は電話九五番
 平四丁目
 スガノヤ提灯店

御位牌と 佛壇佛具

橋本屋佛具店
 平町新川町
 電話一六三番

例年の通り
 氷水及び色々の新口な飲料水を初ましたから例年の通り御引立御用命下さい。
 調味は百パセントデス
 山盛の!

アイスクリーム	十
あづきアイス	五
ミルクゼーキ	十五
ソーダ水(色々)	十
氷スイカ	十
氷金とん	十
氷パイナップル	十
外澤山メツラシキ飲物御座い升	十

速迅前出
 山盛堂
 電話六三三番

中村齒科醫院
 平町鍛冶町七

産名城磐

 屋問魚
 最優最良 大日本 本盛 代理店
 平四丁目 電話一三二番

月曜言論

學ぶ者への補助

小學校は暑中休暇となり 學窓から開放された兒童達 は、彼等の自由な天地に歡喜の手足を伸べて居る。夫れにしても案せられるのは平町幾十人かの欠食兒童達の身の上である某小學校長は「欠食兒童達も學校に通學して居る際は食事を補給されて居るが休暇となり殊に夏枯れの生活苦の中に投げこまれて、如何に餓し思ひをして居るか、察するだに涙である」と暗然として語つた。

開けば貧困兒童は如何に素質が優秀であつても、榮養が漸次劣悪化する結果として、授業時間中に腹痛や目まひ等起して退席する度数が頻々となり、其の成績が低下するといふ。是れは獨り平町のみ問題でなく、實に國家的の重大事であるといはなければならぬ。

然るに我國に於ては教へる側の經濟生活を保證すべく義務教育費國庫負擔法が設けられて居るに對し、學ぶ側の經濟生活を保證する制度がない。貧弱町村に於ては假令學校費乃至教員俸給全額國庫支辨となつても貧困な家庭の兒童の爲めには恩恵が十分に徹底しない爲め、不就學兒童の激増或ひは欠食兒童數が甚しく増加するのである。

の談に依ると此点に對して政府に多少の腹案を藏する模様に聞いたが、現下の状況に照して教員の經濟生活保證と共に兒童の經濟生活

保證をも併せて法律に依り規定し、我國小學校國庫補助制度の一大缺陥を補綴し小學校の經理を一日も速やかに完成すべき必要がある

縣下中等學校

柔劍道の試合

龍 虎 縛

けふ磐中にて 各校代表猛闘

既報縣下中等學校第十一回 武道大會は本日午前七時より磐中道場に於て柔道部は橋本磐中校長、劍道部は末原學務部長の開會の辭に始まり審判委員長鈴木(柔)小川(劍)兩氏の選手に對する注意あつて試合に移つたが午前中の各校得点數は左の如くである

電話架設の申込

辛ふじて豫定數

既報平郵便局に於ける本年度の電話架設申請は去月十日より去る卅日午前十時迄で締切つたが不況の影響

謝類御見舞

今朝類焼の際は早速御駈付御見舞を辱ふし殊に消火に御盡力被下御厚意難有奉熱謝候以御蔭様家中一同無事に罷在候間御安心被下度實は早速拜趨御挨拶可申上處混雑中に付き不取敢乍略儀以紙上御禮申上度如斯に御座候

岡山寫眞館 岡山山克己

玉 南町(電話四二六番)

謝近御見舞

今朝近火の際は早速御駈付御見舞を辱ふし消火に御盡力被下以御蔭様類焼を免れ候段貴下の御厚意の賜と奉熱謝候實は早速拜趨御厚禮可申上處混雑中に付き不取敢乍略儀以紙上御禮申上度如斯御座候

江戸川 二丁目川岸通(電話五四七)

西村屋別宅 南町

西丸はきもの店 同

橋本喜七 同

大和田醫院 南町(電話一七〇番)

第三アツミ美容院 二丁目川岸通

平産婆看護婦學校 南日活平

寶商事社 同

谷口樓 二丁目

小谷勇太郎 南町(電話一四七番)

小松崎洗張本店 二丁目川岸通(電話三七九番)

佐藤榮治郎 同

齋藤寅吉 同

木村支店 南町(電話七番)

菊地石炭店 同

水津宗次郎 南町(電話四八五番)

三井直吉 同

關内油店 二丁目

芹澤忠次郎 南町(電話四七番)

鈴木齒科醫院 南町

澤村勘兵衛の偉業に

裏面の功勞者

草野光明寺の觀順法師

其の銅像と記念碑建設

史實明かとなる

石城郡小川江筋の開闢者として神社に祀られた澤村勘兵衛氏の遺功は餘りに有名な事實であるが

最近に、同江筋組合では種々の參考資料を蒐集して研究の結果、澤村氏に此の大事業を敢行せしめた隠れた功勞者を發見した夫れは石城郡草野村字泉崎の光明寺十五代の住職觀順法師が今より三百年前

江筋の必要を認め、

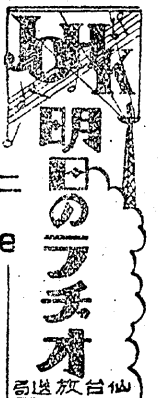
今朝の火事

風呂場の不始末

建物のみでも損害約一萬圓

今朝三時半頃平町南町川岸通りのカモテ販賣業者安藤市三郎方より發火し連日の炎暑續きに乾燥せる際として忽ち火は四方に燃え移り民政俱樂部の大建物に延焼、更らに岡山寫眞館及び料理店玉よし等を焼き同四時半頃漸く鎮火したが原因は平署に於て調査の結果前記火元の安藤方で昨夜遅くまで

臨海學校開く 既報平第一小學校にては本日よ



明日の部
お話「オリズムピックに日本は勝つか」春日俊吉
後六、二〇「ゴドモの新聞」村岡花子
後六、二五「カレントトピ」ツクス、ハロルドパーマ

今晚の部
後六、〇〇「子供の時間」お話と演劇「ラヂオ體操」お話小林七郎 實演江木理一
後六、二〇「ゴドモの新聞」村岡花子
後六、二〇「カレントトピ」

ツクス、ハロルドパーマ
後八、〇〇「放送舞臺劇」「白縫譚」中村歌扇外
後八、五〇「連続浪花節」「橋英男第一席」東家樂燕
後九、四〇「全國ニュース」氣豫通報 番組豫告

明日の部
前九、一〇「料理献立」鮎本タチ子「朝倉長吉」
前九、五〇「運動競技」(雨天順延)「全國中等學校野球大會東北豫選大會」
福島市協會グラウンドより中継
前一〇、三〇「婦人講座」「涼しい女性」土岐善麿
後一〇、〇〇「オリズムピック」大會狀況 米國NBCロサンゼルス放送局より中継
後六、〇〇「子供の時間」

高久養鶏協議 石城郡高久村養鶏實行組合では来る八日午後一時より同村小學校に於いて共同出荷及び輸出先の統一其他に就いて協議を行ふと

掛金集めの歸り

餘りの暑さに 河中に飛込み 胸を強打死亡

石城郡内郷村大字宮宇平太郎安達新七方雇人佐藤和雄(一)は昨卅一日午後二時頃主人の命で集金に出掛た際餘りの暑さに同村の宮川に飛込み水泳河中の杭に右胸部を強打して人事不省に陥り炭礦病院に收容されたが今朝死亡した

六百餘名が 水泳を練習

既報平第二小學校にては今朝二日間豊間村磯海岸に於て水泳を行ふべく今朝五時二十分頃各々自動車に乗り出發したが志望者は六百餘名である

十五名の採用に 受験者百五十六名

けふの驛員採用試験
驛員採用試験は本日午前九時より平商業學校に於て平驛坂本助役試験官の下に國語算術の二科目に就て行れたが志願者は百五十六名あり此中採用者は僅か十五名

遺恨の放火

今曉内郷村で 犯人クラ(四)逮捕

今曉零時廿分頃石城郡内郷村大字綴字堀坂二五管野廣治の妻クラ(四)は揮發油をふくましたボロ切れに火を点じ同村内留次(三)方に放火を企てたのを管内方の家人に發見され大事に至らず消し止めたが原因は何かの遺恨に依るものであるとクラは直ちに平署の手に捕はれ目下取調中

夏井川改修

救濟事業として 内務省の原案に

既報石城郡の主要河川たる夏井川の改修工事國營案は地元川前村長發起となり關係各町村長連署の上主務省に陳情した結果主務省では其後詳細なる調査を行つて居たが愈々今回内務省では救濟土木事業原案の内に夏井川の改修工事を加へ大蔵省に内示した由

湯本青年の 分團資金 聯合で造成

石城郡湯本町各青年分團では聯合して本月十日頃分團資金造成の爲め映畫會を開催すべく目下寄々協議中であ

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第百十五席 眞庭念流の達人櫻井五助

おやまの投げた網

源太郎の話しを聞いておやまはホロ／＼と涙を流した

やま「皆さんがさういふ心とは知らず、恩知らずの畜生だのと云つたはわたしが悪かつた、どうぞ勘忍しておくんさい」

源「何を怒るものかその譯を知らぬえおめえが目から見れば定めし俺達が畜生に見えたらうなア、今云つた通りな譯だ、これも佛への供養だと思つてどうか首尾能く林藏を殺らせる事の出来るやうに手引をしてくんねえ」

やま「ハイどんな事をしても屹度お前さん方に林藏を殺させるやうにしますから便りを待つてゐておくんさい」

源「頼むせ、これならば大丈夫と見込みが付いたらばこの先の豆腐屋の裏に富があるから其處まで知らせてくんねえ、その知らせを聞いて直に俺達に出張るから好いか、くれ／＼も頼んだぜ」

やま「ようございます、受合ましたよ」

まに小遣を遣り、さア仲直りが出来たと宿の藝妓を四人呼んで大陽氣に騒いで一同此處を引取りおやまから便りのあるを待つ、斯うとは知らぬ赤尾の林藏、諸方の賭場を荒し廻つて場金



れと呼出しをかける、又林藏がどういふ因縁かどうしてもこのおやまを忘れる事が出来ず、今では俺が時次郎だといふ様な風で藤藏に象藏に仙太郎を伴れては遊びに行き、きれいな金を遣ふ、尤もこの金は賭場を荒して持つて来たもの、只取つたものとして心持よく遣ひます、おやまは一生懸命林藏を手管で締付ける、林藏は上尾へ行く度に少しづつ壽命が減つて行くとは知らない、おやまの手紙を見る

と有難い／＼と喜んでゐる戀の關路高低なしに、儒者してゐる、その實は夜這屋でございませうが當人はそんな事は知らない、時しも正月の廿三日例の通り上尾の山城屋へ林藏は象藏に仙太郎藤藏の三人を連れて遊びに来た、日が暮れて間もなく来ましたたが藝妓を揚げてドン／＼騒いでゐる、おやまは今夜あたりはもう此方の網にかゝるだらうと思ひやま「ちよいと親分少し話したい事があるの、顔を貸して下さいナ」

林「何んだ、どんな用だか知らねえが、此處で云ふが宜い誰に遠慮をする處もあるめえ、てめえと俺の仲だ此處で云へ」

やま「そこでは云へないんですよ、ちよいと顔を貸しておくんさいよ、さまりが悪いわ」

林「何もさまりの悪い事があるものか」

やま「後生だから此方へ来ておくんさい、厭なのねえ親分お願いだからさ」

云ふと藤藏が

藤「親分おやまさんが呼んでゐるんだ、ちよいとその顔をお貸さない、何も惜がる程の顔でもありませんかえ玩具屋の店へ行けば折れ釘に垂下つてゐますせ」

林「何を云やアがる何んだおやま」

やま「ちよいと此方へ来ておくんさいよ、ねえ親分是非聞いて貰ひたい事があるんですがね、下の足立屋へ行つてわたしを呼んでおくんさいナ」

林「妙な事を云ふ奴だ、用があるなら此處で云へ足立屋へ行くには及ぶめえ」

やま「イエ此處では云へない事があるんだからさ、足立屋へ行つてね、秩父の井上大盡だと云つて使を寄越しておくんさい」

林「さうか、ぢやア何とか此處をしまかして足立屋から呼んでやらう」

やま「屹度だよ親分待つてゐますよ」

林「よし承知した」

を渡ひましたが高萩の身内に指をさす奴もない、意氣地無しに彼奴等に何が出来るといよ／＼猪之松の身内を侮つて今では勝手氣儘の振舞のみ多く林藏と云ふ名を出して賭場を立てる、スルとおやまは三日に上ず手紙を遣り是非親分に來て呉

も學者も踏み迷ふと古い都々逸にありますが好いことを言つたもので、この道は別でございませう、林藏はおやまの色にすつかり溺れて夢中になつてしまつた、星の敷ほど男はあれど月と見るのは主ばかり、先づ月は俺だらう」云ふやうな顔を

御用命印刷物の總代理
常警毎日印刷株式會社
電話三六〇番

高橋時計店
貴金屬
時計及眼鏡類
懷中電燈
キミガヨ電氣
ラング特約店

市原醫院
平町田町
電話一四番

りん病 永らく悩む人の福音
天下の名湯別府温泉で出来た無効返金責任藥

別府温泉

全國知名新聞 こんなヨイクスリを未だ知らな
難一誌 推獎 い方がありませうか
右は岩里家古來よりの家傳秘法藥にして男女血らし
慢性淋病こしけ、濁濁の病みは不思議に止り連服
するも絶對胃腸傷害なき各葉であります
尚ほ此の藥は責任速効藥で二日内服して効なき時は
殘藥引換に全部異議なく返金します
論より證據服藥した人は皆全快喜んで居ります。慢
性、悪性の人は七日以上服差して下さい。慢
性、悪性の人は七日以上服差して下さい。慢
付前金申込者には送料無料、新品送藥す。
代金引換三錢手数料金納の事。

藥價 急性用(黒箱) 一週分 參圓
慢性用(赤箱) 一週分 五圓

特約一平町古鐵治町一〇
手販賣阿康藥舖
縣社ノ下(電話四四番)

貸切の御用命は？

獅子吼(四四九)ノ勢デ
眞先ニ……(マツサキ)
三九ニタクシーへ!!!

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
西村屋藥舖
平町二丁目電話三